

# 戸塚の古道 鎌倉道

の歴史を歩く散策マップ



道路工事で公園内に移されたスタダ椎の根本にこの庚申塔がありました。碑面に「かまくら道」「ぐみやうじ道」と記載があり中道の分岐点とわかります。また「前岡村」とも掘られていて舞岡の昔の村名がわかります。



## 寺社参詣と鎌倉道



江戸時代には、庶民に寺社参詣が流行しました。信仰という目的ではありますが、その道中で名所・旧跡を巡り、地元の名物を食すなど、物見遊山を兼ねて巡礼としての旅を楽しんだものと考えられます。こうして鎌倉見物、江ノ島見物や大山詣が盛んになったことに合わせて、戸塚区内の古道や鎌倉道も大いに賑わったのではないのでしょうか。

東海道五十三次 六戸塚 (横浜市中央図書館所蔵)



日限地蔵。江戸末期に地域の農民が、伊豆の蓮馨寺から地蔵尊の分身をこの地を持ってきて祀り、持病を治したといわれます。山梨、長野の分身とともに日本三體地蔵として、庚申塔が造立されました。



室町中期に創建され、本尊は釈迦如来です。観音堂には北条政子の守護仏の観音像が祀られています。ある夜、観音像が堂を抜け桜の木の枝にかかり、その仏意に従ったといわれます。境内には多くの碑が残されています。



白旗が舞ったという故事から村名を舞岡と改め、京都の石清水八幡宮を勧請し鎌倉時代に舞岡八幡宮が創建されました。武士の守護神として信仰された地域の鎮守です。例祭では湯花神楽が奉納され、境内には多くの碑が残されています。



浄土宗の寺院で、1600年に地元の地主相沢正直が両親の菩提を弔うため建立し、江戸中期に現在の地に移転しました。本尊は阿弥陀三尊像(恵心作)で、寺には念仏塔や室町時代のもとのとされる宝篋印塔が残されています。



平安時代創建の神社で、祭神は応神天皇です。源義家が訪れた際に「増成」と名付けたと言われています。また海中から取り上げた光る祠を社に納め、小麦を供えたとの伝説から「小麦八幡」とも呼ばれます。庚申塔、道祖神碑なども残されています。



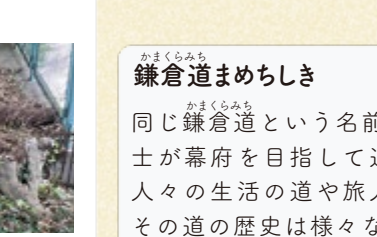
鎌倉時代に創建され、江戸時代後期に石造りの祠から格格的な境内の裏山は長蔵寺裏古墳が発掘された場所です。



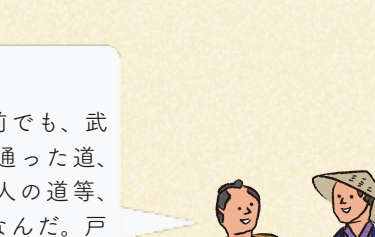
鎌倉時代に創建された真言宗の寺院で、本尊は阿弥陀如来です。六地蔵や馬頭観音碑などが残されています。



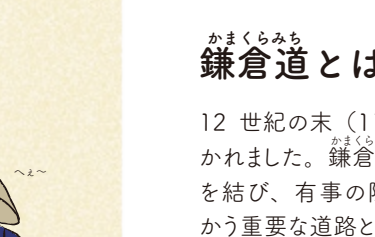
後醍醐天皇の皇子である護良親王にまつわる神社です。親王は建武新政を進めようとして足利尊氏に捉えられ鎌倉に幽閉されました。親王の首は妃が運び、近くの首洗いの井戸で清め、神社本殿脇に埋葬したとの伝説が残されています。



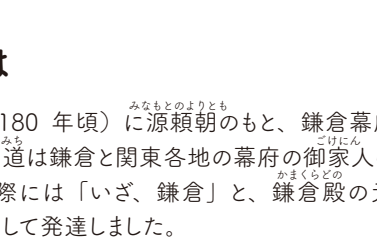
鎌倉時代に創建され、江戸時代後期に石造りの祠から格格的な境内の裏山は長蔵寺裏古墳が発掘された場所です。



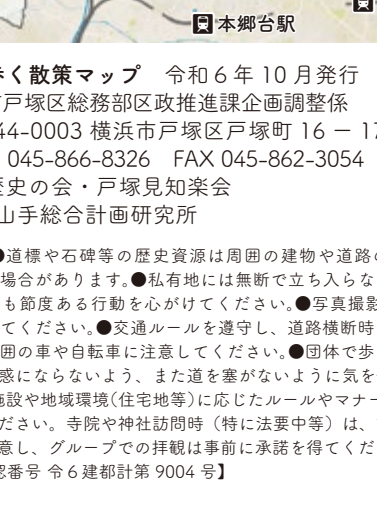
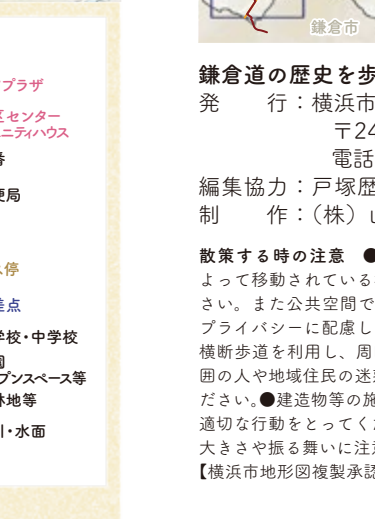
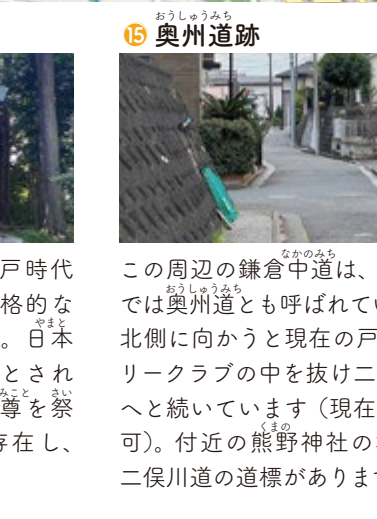
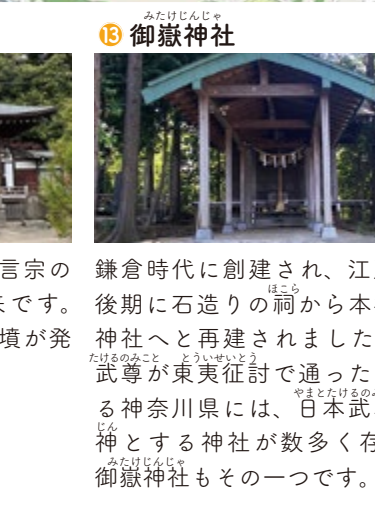
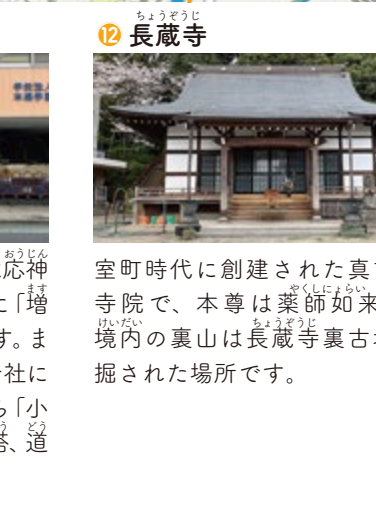
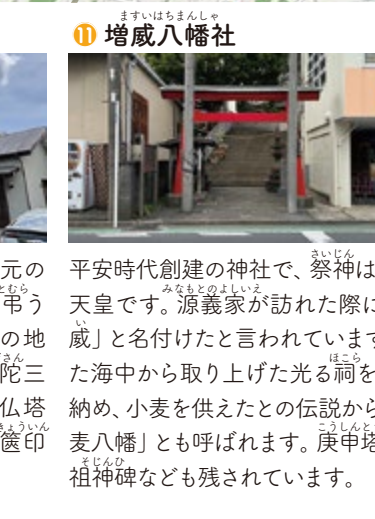
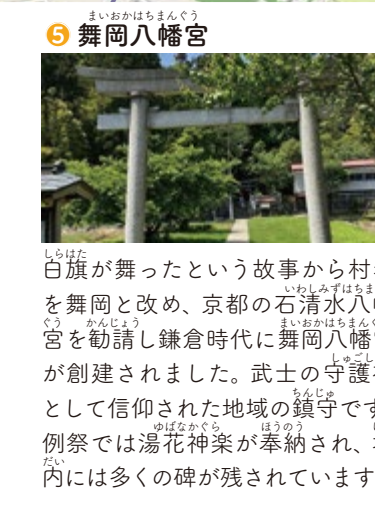
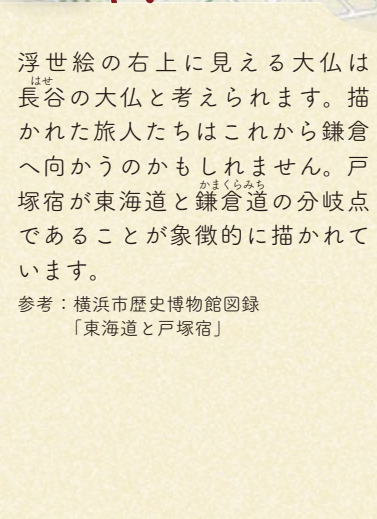
鎌倉時代に創建され、江戸時代後期に石造りの祠から格格的な境内の裏山は長蔵寺裏古墳が発掘された場所です。



鎌倉時代に創建され、江戸時代後期に石造りの祠から格格的な境内の裏山は長蔵寺裏古墳が発掘された場所です。



この周辺の鎌倉中道は、この地域では奥州道とも呼ばれていました。北側に奥州道と現在の戸塚カントリークラブの中を抜け二俣川方面へと続いています(現在は通行不可)。付近の熊野神社の境内には二俣川道の道標があります。

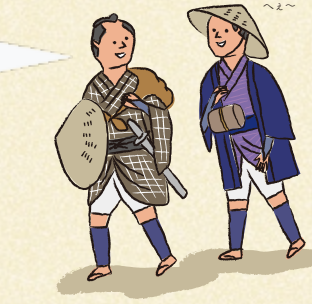


## 鎌倉道とは

12世紀末(1180年頃)に源頼朝のもと、鎌倉幕府が開かれた。鎌倉道は鎌倉と関東各地の幕府の御家人の領地を結び、有事の際には「いざ、鎌倉」と、鎌倉殿の元へ向かう重要な道路として発達しました。

鎌倉道のルートには諸説ありますが、都(京都)に近い側から「上道」、「中道」、「下道」と呼ばれる3本の幹線道路があり、ここから数多くの支道が枝分かれしています。

戸塚区内には「上道」、「中道」が通っており、「下道」も接しています。それらの幹線に通じるいくつかの支道には鎌倉道の名前と、鎌倉道にゆかりの深い古碑や遺物が今も数多く残っています。



## 鎌倉道まめちしき

同じ鎌倉道という名前でも、武士が幕府を目指して通った道、人々の生活の道や旅人の道等、その道の歴史は様々なだ。戸塚区には、時代の変遷によって鎌倉道と呼ばれるようになったいくつかの道があるんだ。様々な時代に思いをさせながら鎌倉道を歩いてみようじゃないか!



### 凡例

鎌倉道散策ルート	ケアプラザ
元の鎌倉道(現在通行不可)	地区センター
歴史スポット(解説あり)	交番
歴史スポット	郵便局
市界・区界	駅
公園	バス停
駐車場あり	交差点
トイレあり	小学校・中学校
道具等	公園
おむつ交換OK	オープンスペース等
	樹林地帯
	河川・水辺

鎌倉道の歴史を歩く散策マップ 令和6年10月発行  
発行：横浜市戸塚区総務部政推進課企画調整係  
〒244-0003 横浜市戸塚区戸塚町16-17  
電話 045-866-8326 FAX 045-862-3054  
編集協力：戸塚歴史の会・戸塚見知楽会  
制作：(株)山手総合計画研究所

散策する時の注意 ●道標や石碑等の歴史資源は周囲の建物や道路の整備によって移動されている場合があります。●私有地には無断で立ち入らなでください。また公共空間でも過度な行動を心がけてください。●写真撮影の際は、プライバシーに配慮してください。●交通ルールを遵守し、道路横断時は信号や横断歩道を利用し、周囲の車や自転車に注意してください。●団体で歩く際は周囲の人や地域住民の迷惑にならないよう、また道を塞がないよう、に気を付けてください。●建造物等の施設や地域環境(住宅地等)に応じたルールやマナーを守り、適切な行動をとってください。寺院や神社訪問時(特に法要中等)は、話し声の大きさを抑え、グループでの拝観は事前に承諾を得てください。【横浜市地形図複製承認番号 令6建都計第9004号】



戸塚区の歴史についてはこちら